

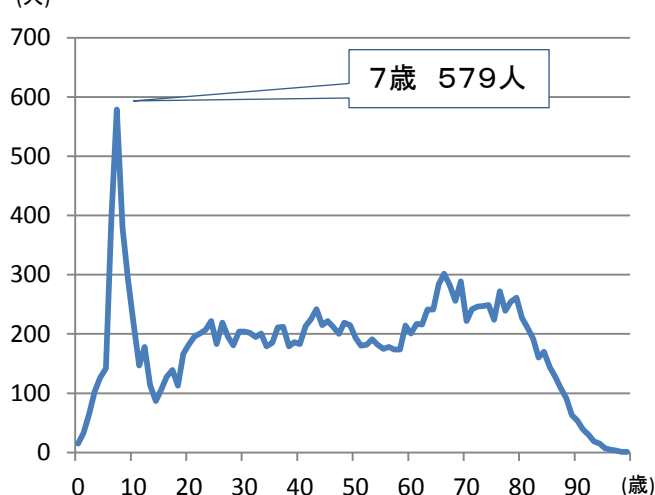
大切なお子様を 交通事故から守りましょう！

県内の歩行中の交通事故死傷者を年齢別に見ると、下のグラフのとおり**7歳児が突出**して多くなっています。新入学児童は、新たに交通社会に参加することになりますが

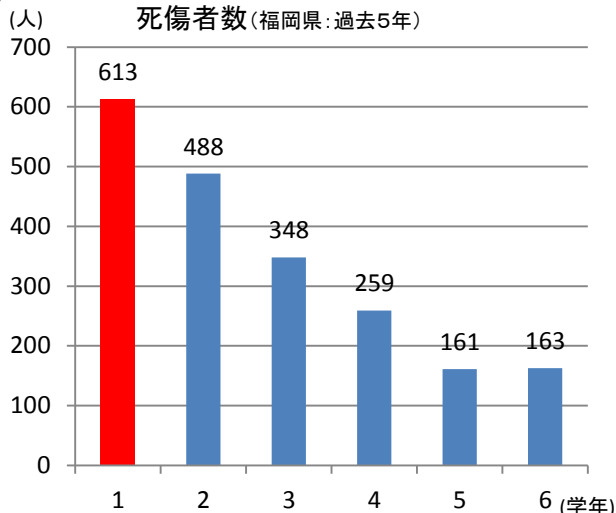
- 道路上の危険についての知識が未熟
 - 単独で行動することが多くなる
- ことから、事故に遭う危険性が高まります。



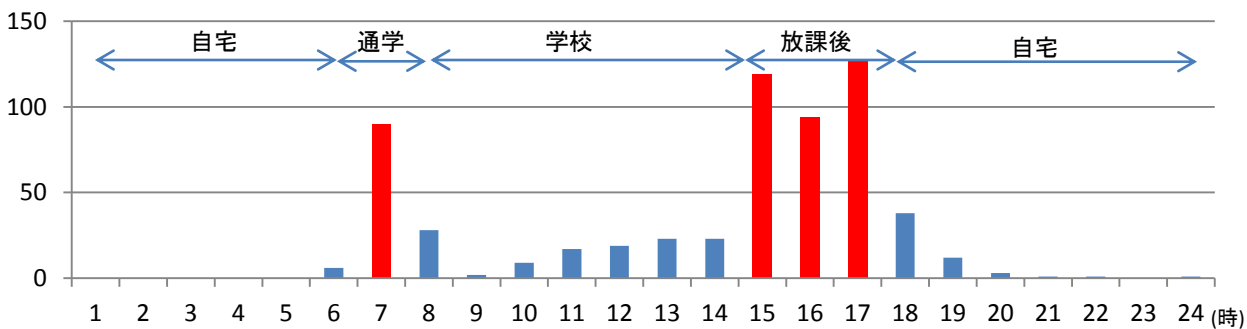
【年齢別】歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



【小学生学年別】歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



【発生時間別】小学1年生の歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



小学1年生の交通事故は、自宅や学校等以外の大人の目の届かない、児童が単独で行動する時間帯に発生する危険性が高いと考えられます。

保護者の皆様は、子供の目線に立って、お子様と通学路や近くの公園までの道のりなどを一緒に歩いて、道路を横断する際は「止まる、見る、待つ」を習慣付けるなど、日常生活の中で交通ルールについて繰り返し教育をお願いします！